

# IoT Connect

IoT Connectは、セルラー技術を活用して、コネクティビティを導入した製品やデバイスを管理するセキュアなグローバルIoTコネクティビティソリューションです。IoT Connectを利用することにより、IoT製品やデバイスの導入・管理・収益化が可能となる上、標準化されたグローバルSIMを使い、シームレスなグローバル展開も実現できます。また、デリバリーや管理は自動化されているため、導入後のお客様のIoTソリューションの運用や最適化も簡単に行えます。

IoT Connectでは、世界400社以上のモバイルネットワークにアクセスできるほか、TelenorのグローバルSIMと合わせてご利用いただくことで、製品の販売・使用場所を選ばずにITソリューションを標準化することができます。

なお、IoT Connectの導入には、製品にIoTデバイスを統合することが必要となります。IoT対応デバイスをお持ちでない場合は、当社でサポートいたします。



## グローバルSIM

グローバルSIMカードは、産業用IoT製品の高いニーズに対応した設計となっています。現行の規格や規制に適合しているため、お客様の最終製品は世界中で販売・運用できるようになります。グローバルSIMのご利用には、グローバルサブスクリプションが必要です。

### 特長

- 各ソリューションの要件に合わせた仕様
- ニーズに応じてSIMプロフィールをカスタマイズ可能
- 印刷および設定オプションのカスタマイズ

### メリット

- 複数のデザインから選択可能
- 製品の販売・使用場所にかかわらず1枚のSIMカードで対応
- ロジスティクスの簡素化
- SIMカードに自社のロゴを印刷することで、ブランドの認知度が向上



### 技術データ

セキュリティを強化した組み込み型SIMカードや薄型デザインのものなど、さまざまなフォームファクタに対応したIoT用SIMカードを用意しています。

- 高温に強い
- 車載用規格に準拠
- eUICC機能を実装

## グローバルサブスクリプション

グローバルサブスクリプションでは、モバイルネットワークにアクセスできるグローバルSIMを提供します。サブスクリプションは、特定のSIMカードまたは一連のSIMカード向けにコネクティビティサービスを定義するものです。

### 特長

- 各種ネットワークアクセス(PSデータ、SMS、音声)
- セルフサービスポータルによるサブスクリプション管理
- 調整されたカバレッジプロファイル
- 世界400社以上のモバイルネットワークへのアクセス
- サブスクリプションの状態を変更可能

### メリット

- さまざまな国・地域に対応
- 複数のネットワークにより、広範囲なカバレッジや優れた信頼性、冗長性を実現
- 絶え間なく変化する需要にリアルタイムで適応するコネクティビティソリューション

### 技術データ

グローバルサブスクリプションは、サブスクリプションパッケージに分類されています。各サブスクリプションパッケージは、一連のサブスクリプション向けに定義されたさまざまなサービスを組み合わせたものです。

グローバルサブスクリプションパッケージに含まれるサービス:

- SIMカードタイプ
- ベアラーサービス
- カバレッジプロファイル
- APN
- トラフィックバンドル

## アクセスポイント名

IoTソリューションで、モバイルネットワークとインターネットの接続に必要なのがアクセスポイント名(APN)です。APNにより、デバイスはモバイルネットワークでの自らの位置を把握して、インターネットにアクセスできます。

### 特長

- 以下の3タイプのAPNから選べます。
- 標準APN: インターネット接続のみ必要な場合に適したAPN
  - カスタマイズAPN: APNに顧客固有の名前を設定可能
  - プライベートAPN: VPNを併用したセキュアな接続に使用

### メリット

- APNに企業名を使用可能
- 同じAPNに複数のSIMを設定可能

### 技術データ

APNはモバイルネットワークとインターネット間のゲートウェイに使用されるアドレスです。

- APNはさまざまなIPアドレス設定に対応

## 仮想プライベートネットワーク

仮想プライベートネットワーク(VPN)は、インターネット上の情報転送を保護し、製品のセキュリティを強化します。VPNにより、データセンターとIoTプラットフォーム間のセキュアな接続が実現します。

### 特長

以下の2つのVPNから選べます。

- シングルVPN
- 冗長VPN: 堅牢性をさらに強化

### メリット

- セキュリティの強化
- データ損失のリスク低減
- データトラフィックを制限可能
- 高可用性

### 技術データ

トラフィックを包含するインターネット上にVPNトンネルが作成されます。トンネルを設定するには、データセンターにエンドポイントが必要です。

エンドポイントには2つの選択肢があります。

- 互換性がある場合は既存の機器を使用
- 使いやすく、プラグインですぐに使用できるルーター

## ショートメッセージサービスセンターのアカウント

ショートメッセージサービスセンター(SMSC)アカウントを利用すると、データセンター内にあるアプリケーションと製品の間でSMSを送受信することができます。

### 特長

- SMSの送信試行回数をカスタマイズ可能
- SMSCへのアクセスに使用するアドレス番号を選択可能

### メリット

- 短いアドレス番号、長いアドレス番号、または英数字のアドレス番号を選択可能
- SMSを全製品に一括送信可能

### 技術データ

SMSCアカウントには、SMPPプロトコルまたはSMSメッセージングAPIを介してアクセスできます。また、既存

のアプリケーションにSMSCアカウントを組み込むことも可能です。

## リモートSIM管理

リモートSIM管理(RSM)を利用すると、製品の展開後にモバイルネットワーク事業者をリモートで変更することができます。RSMでは、物理的にアクセス可能かどうかに関係なくIoTデバイスを配置できるため、製品を柔軟に設計できます。

### 特長

- 過酷な環境条件にも対応する、堅牢で耐久性に優れた組み込み型SIMカード
- OTA(Over-The-Air: 無線)によるリモートプロビジョニング
- 長期間使い続けられるUICCソリューション
- MNOサービスプロバイダーを変更可能

### メリット

- 物理的メンテナンスの必要性を制限
- デバイスのライフサイクルの延長
- より薄型のデザインが可能
- 物理的アクセスを制限することによるセキュリティの強化

### 技術データ

RSMは組み込み型のIoT用SIMカードをベースとしています。Universal Integrated Circuit Card(UICC)により、SIMカードに複数の事業者を設定できるほか、OTAでのプロビジョニングが可能になります。

- 現時点におけるRSMの基盤技術はUICC v2
- RSMは極めてセキュアなソリューションを採用

## 位置情報サービス (LBS)

位置情報サービス (LBS) では、GPSなしで製品の位置情報を簡単に把握することができます。

### 特長

- デバイスのおおよその位置情報を取得

### メリット

- グローバルサブスクリプションのみで利用可能
- データ通信コストの低減

### 技術データ

LBSは携帯電話基地局からの位置情報を利用します。そのため、位置情報の正確さは周辺の基地局数により異なり、基地局数の多い地域ではより正確な情報を取得できます。

- LBSのAPIはXMLベースで、簡単に実装可能
- 無料の位置情報APIとの併用で、位置情報を視覚的に表示することも可能




Connecting things. It's all about people.

### TELENOR CONNEXIONについて

Telenor Connexionは世界の主要モバイル事業者の1つであるTelenorグループに属するIoT専門会社。20年以上の実績に基づき、コネクティビティ導入機器を大量に保有する企業やサードパーティのサービスプロバイダーに対し、グローバルなIoT接続とクラウドサービスを提供しています。

ボルボ、スカニア、日立建機、Verisure Securitas Direct、ハスクバーナなどのグローバル企業を顧客とし、190を超える国々で1,000万台以上のコネクティビティ導入機器を管理。スウェーデンに本社と技術センターを置き、イギリス、アメリカ、ドイツ、イタリア、南アフリカ、シンガポール、韓国、中国、日本に営業拠点を展開しています。

 [telenorconnexion.com](https://telenorconnexion.com)

 [sales@telenorconnexion.com](mailto:sales@telenorconnexion.com)